

道の駅「ごか」開業 3周年記念イベントが 開催されました

4月19日・20日の2日間、道の駅「ごか」において、開業3周年記念イベントが開催されました。

道の駅「ごか」は、平成17年4月23日のオープン以来、地域のみならず、年々利用者が増加しています。

当日は、大福田大杉ばやし・よさこいソーラン・五霞中学校吹奏楽部の演奏などのイベントが行われ、試食やお楽しみ抽選会もあり、たいへんにぎわいました。

今後も愛される道の駅を目指し、内容の充実や、様々な催しを用意して、みなさんのご来場をお待ちしています。



スクールガード・リーダーに青柳竹男氏が委嘱されました

5月7日、スクールガード・リーダーに青柳竹男氏（小福田）が茨城県教育委員会から委嘱状の交付を受け、就任しました。

スクールガード・リーダーは、安心・安全な学校づくりのために、地域ぐるみで学校安全の取り組みを推進するため、定期的に各学校を訪問するとともに、登下校時を中心に、通学路や学区内において注意を要する箇所等を巡回する予定です。

また、各学校で行う防犯教室等にも参加し、児童・生徒の安全確保に資する活動を行うことが期待されています。

児童・生徒の安全確保のため、地域のみなさんご理解・ご協力をお願いいたします。



春の全国交通安全運動が 実施されました

全国交通安全運動が4月6日から15日まで行われ、境地区交通安全協会五霞支部による主要交差点での立哨活動、五霞町交通安全母の会による町内全域広報活動を実施し、広く交通安全を呼び掛けました。

また、4月10日は『交通事故死ゼロを目指す日』全国一斉運動が実施され、本町でも五霞中学校新1年生を対象に交通安全教室を行い、正しい自転車の乗り方、実技講習や交通安全についての講話が行われました。

6月1日(日)から、道路交通法一部改正に伴い、自転車の安全走行が強化され、また自動車の後部座席のシートベルト着用が義務付けられます。

ご家庭、職場、友だち同士で話し合い、事故防止に心掛けましょう。



寄附がありました

4月11日、境ロータリークラブ（会長 太田慶樹氏）より、町有施設で利用してほしいとAED（自動体外式除細動器）1台の寄附がありました。

AEDは、保健センター内に設置しました。

ご厚志に対し厚くお礼申し上げます。

AEDについては、救急車が到着する以前に使用した場合、救命隊員などが駆けつけてから使用するよりも救命率が数倍も高いと言われています。

町では、役場、中央公民館、小中学校、B&G海洋センターに続く設置となりました。

